



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月10日

上場会社名 永大化工株式会社

上場取引所 東

コード番号 7877 URL <https://www.eidaikako.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦 義則

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 田中 敏幸

TEL 06-6791-3355

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	5,459	8.8	137	33.2	134	33.7	67	44.4
2020年3月期第3四半期	5,989	0.2	206	14.1	203	28.4	121	40.6

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 51百万円 (51.2%) 2020年3月期第3四半期 104百万円 (36.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	48.13	
2020年3月期第3四半期	85.02	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	9,495	6,800	71.6
2020年3月期	9,442	6,881	72.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 6,800百万円 2020年3月期 6,881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		65.00	65.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				65.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,700	4.9	200	19.4	200	13.8	110	19.1	77.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	1,460,000 株	2020年3月期	1,460,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	67,704 株	2020年3月期	41,104 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	1,407,805 株	2020年3月期3Q	1,433,202 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により、社会経済活動が大きく抑制され、景気は低迷し極めて厳しい状況となりました。5月下旬の緊急事態宣言解除後は、社会経済活動のレベルを段階的に引き上げ景気は徐々に持ち直しの動きが見られておりましたが、11月頃より新型コロナウイルスの感染者数が再び急増し、未だ予断を許さない状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループにおきましては、5月下旬までの緊急事態宣言中の社会経済活動が制限されたことにより、主に自動車用フロアマットの業界においては、自動車メーカーの国内拠点の生産調整や一部操業停止などの影響はありましたが、10月以降はその影響が薄れつつあり、緊急事態宣言前の水準程度に復調し推移いたしました。その結果、売上高54億59百万円（前年同期比8.8%減）、営業利益1億37百万円（前年同期比33.2%減）、経常利益1億34百万円（前年同期比33.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益67百万円（前年同期比44.4%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 自動車用品関連

自動車用品関連につきましては、5月下旬までの緊急事態宣言中の社会経済活動が制限されたことにより、自動車メーカーの国内拠点の生産調整や一部操業停止などで9月頃までは自動車販売台数が月当たり最大40%程度減少したことに相当して、当社の自動車用フロアマットの売上にも大きな影響を受けましたが、10月以降はその影響が薄れつつあり、緊急事態宣言前の水準程度に復調し推移いたしました。その結果、売上高34億7百万円（前年同期比16.5%減）、営業利益63百万円（前年同期比45.1%減）となりました。

② 産業資材関連

産業資材関連につきましては、電子部品関連は自動車関連向けの搬送トレイ部材などに新型コロナウイルス感染症拡大の影響による受注減の影響はありましたが、冷蔵庫用関連部材は家電製品の好調な売れ行きが寄与し、公共事業向け部材およびエクステリア向けデッキ材については、安定した受注から順調に推移いたしました。その結果、売上高20億52百万円（前年同期比7.4%増）営業利益74百万円（前年同期比18.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当社グループは、適切な流動性の維持、事業活動のための資金確保、および健全なバランスシートの維持を財務方針としております。

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、94億95百万円となり、前連結会計年度末と比較して52百万円の増加となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して1億22百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加1億円、受取手形及び売掛金の増加1億5百万円、たな卸資産の減少63百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して69百万円の減少となりました。その主な要因は、有形固定資産の減少81百万円、投資その他の資産の増加33百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、26億95百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億33百万円の増加となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して2億91百万円の増加となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加1億16百万円、電子記録債務の増加1億38百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して1億57百万円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金の減少1億51百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、68億円となり、前連結会計年度末と比較して80百万円の減少となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少24百万円、自己株式の取得による減少39百万円、為替換算調整勘定の減少35百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の連結業績予想については、2020年11月10日に公表しました通期の業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日（2021年2月10日）公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,160,872	2,261,671
受取手形及び売掛金	1,674,296	1,780,078
商品及び製品	793,359	780,760
仕掛品	127,822	122,728
原材料及び貯蔵品	698,449	652,356
未収入金	63,506	78,168
未収還付法人税等	18,464	—
その他	55,294	38,354
流動資産合計	5,592,065	5,714,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	741,419	717,334
土地	1,842,844	1,842,844
その他(純額)	571,911	514,328
有形固定資産合計	3,156,175	3,074,507
無形固定資産		
土地使用権	200,253	186,492
その他	52,791	45,438
無形固定資産合計	253,044	231,931
投資その他の資産		
繰延税金資産	63,571	39,725
その他	377,334	434,868
投資その他の資産合計	440,906	474,593
固定資産合計	3,850,126	3,781,032
資産合計	9,442,192	9,495,151
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	591,161	707,798
電子記録債務	329,187	467,623
短期借入金	50,000	101,000
1年内返済予定の長期借入金	127,080	116,004
未払法人税等	8,032	23,693
賞与引当金	90,994	79,032
役員賞与引当金	9,525	—
その他	202,189	204,904
流動負債合計	1,408,170	1,700,056
固定負債		
長期借入金	714,233	562,249
繰延税金負債	33,148	32,933
再評価に係る繰延税金負債	281,303	281,303
役員退職慰労引当金	24,986	28,023
退職給付に係る負債	99,335	90,566
固定負債合計	1,153,006	995,075
負債合計	2,561,176	2,695,132

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,700	1,241,700
資本剰余金	1,271,253	1,271,253
利益剰余金	3,872,968	3,848,491
自己株式	△58,896	△98,696
株主資本合計	6,327,025	6,262,748
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,840	49,248
繰延ヘッジ損益	2,053	—
土地再評価差額金	476,930	476,930
為替換算調整勘定	82,657	47,277
退職給付に係る調整累計額	△40,491	△36,186
その他の包括利益累計額合計	553,990	537,270
純資産合計	6,881,015	6,800,018
負債純資産合計	9,442,192	9,495,151

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	5,989,434	5,459,529
売上原価	4,560,609	4,221,567
売上総利益	1,428,825	1,237,961
販売費及び一般管理費	1,222,283	1,099,997
営業利益	206,541	137,964
営業外収益		
受取利息	284	116
受取配当金	2,632	2,817
助成金収入	—	14,504
その他	11,757	16,566
営業外収益合計	14,675	34,005
営業外費用		
支払利息	3,364	4,705
為替差損	10,671	22,685
その他	3,918	9,721
営業外費用合計	17,953	37,112
経常利益	203,263	134,857
特別利益		
固定資産売却益	1,896	204
その他	39	—
特別利益合計	1,935	204
特別損失		
固定資産売却損	—	886
固定資産処分損	10,727	851
和解金	14,153	—
特別損失合計	24,880	1,737
税金等調整前四半期純利益	180,318	133,324
法人税、住民税及び事業税	22,587	50,339
法人税等調整額	35,876	15,234
法人税等合計	58,464	65,573
四半期純利益	121,854	67,750
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	121,854	67,750

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	121,854	67,750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,834	16,408
繰延ヘッジ損益	2,331	△2,053
為替換算調整勘定	△29,994	△35,380
退職給付に係る調整額	2,446	4,305
その他の包括利益合計	△17,382	△16,720
四半期包括利益	104,472	51,030
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	104,472	51,030
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	4,078,904	1,910,530	5,989,434
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	4,078,904	1,910,530	5,989,434
セグメント利益	115,344	91,197	206,541

(注) セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

第1四半期連結会計期間において、株式会社K&Mを取得し、新たに連結範囲に含めております。これにより前連結会計年度の末日に比べ、「産業資材関連」のセグメント資産が879,218千円増加しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	3,407,110	2,052,419	5,459,529
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,407,110	2,052,419	5,459,529
セグメント利益	63,343	74,621	137,964

(注) セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。